

# Pal

～仲間



2024  
Fall Edition  
Vol.123

2024年(令和6年)9月30日発行

国際化協会設立30周年記念号

「第19回にほんごで話そう！日本語スピーチ大会」を終えて .....1  
 日本語スピーチ大会 理事長賞受賞・市長特別賞受賞 .....2  
 理事長ごあいさつ .....3  
 大和市長・大和市議会議長 祝辞 .....4  
 大和市国際化協会の沿革 .....5  
 大和市内の日本語教室・大和市中で活動している地域の国際化を進めるNPO法人 .....6  
 2023年度の表彰者をご紹介します .....7  
 公益財団法人 大和市国際化協会からのお知らせ .....8

発行 ■ 公益財団法人 大和市国際化協会  
 〒242-0018 大和市深見西1-3-17  
 市民活動拠点ペテルギウス北館1階  
 TEL 046-265-6051 FAX 046-265-6052  
 URL : <http://www.yamato-kokusai.or.jp>  
 Email : [pal@yamato-kokusai.or.jp](mailto:pal@yamato-kokusai.or.jp)



## 「第19回にほんごで話そう！日本語スピーチ大会」を終えて

今回の日本語スピーチ大会には、これまでで最も多い16名の方が挑戦しました。スピーチ前には何とも言えない緊張感をただよわせていた発表者も、表彰式後の写真撮影では安堵感や心地よい達成感をにじませた笑顔を見せてくれました。

ところが、ある高校生だけは一人、笑顔を見せつつも涙が込み上げてくるのか、自分の感情をおさえきれないような複雑な表情を見せていました。その高校生は、幼少期から日本と親の母国であるカンボジアとを行ったり来たりしながら、2つの国の違いにとまどい、毎日がイヤでどうやって過ごしたらいいのか悩んでいたという自分の気持ちをスピーチにまとめて、声を震わせながらこの場で伝えてくれたのです。そして、日本人とうまく付き合えず、親にも反抗していたけれど、ある本を通じて他人と比べるのではなく、自分で自分を認めて、自分らしくいることが大切だと思えるようになった経験をありのまま打ち明け、今でも日本語が上手じゃないし、自分が何をしたらいいのかわからないし、外国人のことが嫌いな人もいるけど、そんな人には外国人という点ではなく、私ってこんな人だよ、と伝えるようにしたと話してくれました。

会場には来場者からの直筆メッセージがそれぞれの発表者スペースに掲示されます。「誠実に言葉を紡いでくれた。」「自信を持っていいと思うよ。」彼女のところにはたくさんの激励の言葉が並んでいました。

複数の言語・文化環境の中では、何が正しいとされるかわからず、混乱と葛藤が続いているかと思います。スピーチのタイトルは「前向きになれること」。これから先も「何をしたらいいのかわからない」心境が続くかもしれませんが、今回の経験と温かい応援を糧に自らのルーツを大切に、前向きに乗り越えていくことを願ってやみません。

次のページでは一部のスピーチ原稿をご紹介します。また、右側のQRコードから16名のスピーチの動画、原稿を見ることができます。ぜひご覧になってください。

発表者全員の  
スピーチは  
こちらから



YouTube  
でも



## 第19回 にほんごで話そう！日本語スピーチ大会

公益財団法人大和市国際化協会  
理事長賞受賞

## 『苦しさを未来の力に変える』

神奈川県立座間総合高等学校  
岩田 ベア めぐみ さん

私は2020年4月、13歳の時に、フィリピンから日本へ来ました。

この4年間の日本での経験を通して、私が学んだことについてお話しします。小学生の頃、私は学校の勉強に困っていませんでした。

友だちと遊んだり、いろいろなクラブに入ったり、とても楽しい生活を送っていました。小学校6年生の時、父が私に、家族で日本へ行くことになったと言いました。それを聞いた私は、複雑な気持ちでした。友だちや、楽しい学校生活から離れてしまう寂しさ。その一方で、新しい生活にワクワクする気持ち。いろいろな感情が混ざり合って、私は泣けばいいのか、喜ばばいいのか・・・どんな反応をしたらいいのかわかりませんでした。私はフィリピンの小学校を卒業し、2020年の春、日本の中学校に入学しました。桜のきれいな季節でした。フィリピンでは毎日父といっしょに学校まで通っていました。治安があまり良くないので、一人で外を歩くのは危険だからです。でも、日本では子どもだけで安心して学校に通えます。すごいと思いました。制服も、教室も、街並みも、日本のアニメで見たとおりでした。これから始まる新しい生活に、胸がわくわくしました。でも、いいことばかりではありませんでした。それは、日本語がわからないことです。先生やクラスメイトの話が理解できない、黒板や教科書の字が読めない。。。フィリピンでは勉強で困ったことがなかったのに。。。成績表に見たこともない数字が並び、本当にショックでした。そのため、放課後の補習やオンラインの塾で日本語を勉強し、家でも一人で勉強しました。でもいくら頑張っても、成績はよくなりません。本当はすごく困っていたのに、友だちには困っていないふりをしていまし

た。ことばがわからないつらさは、だれにも理解してもらえないと思ったからです。結果が出ないことが続くと、「いくら頑張っても無駄だ」と思うようになりました。中学2年になると、来年はいよいよ高校受験です。私は高校の学校説明会に行きました。そこには、私のような外国人の中学生がたくさん来ていました。そのとき、「苦しんでいるのは私だけじゃない、同じ目標を持つ仲間がいるんだ」と気がつきました。そして、もう一度がんばろう!と思いました。そして中学3年生になったとき、ある本と出会いました。この本です。タイトルは「アトミックハビット」。この本の中で、「小さな習慣を積み重ねていくことで、大きな結果を達成できる」という一文が目にとまりました。「1日1分、1日1ページ、1日5回など、小さな目標を立てて、それを習慣にすればよい」と書いてありました。それまでの私は「漢字を全部覚えなきゃ。ゲームしないで勉強しなきゃ」といつも何かに追われていました。「もしかしら私の目標は高すぎたのかもしれない。」「小さくても1歩ずつ前に進めばいい。」そう思ってハードルを少し低くしてみました。すると、気持ちがとても楽になりました。「努力してもムダ」とか「頑張っても無理」といった気持ちが、「やればできる」という自信に変わっていきました。この考え方は、高校生になった今でも実践しています。去年は日本語能力試験に挑戦しました。7月にN3に合格したとき、自分の努力は無駄じゃなかったと思えました。12月にはN2に合格することができました。そして今、N1合格を目指してがんばっています。今、やっと日本に来てからの苦しい時間は意味があったと思うようになりました。これからも、建築士になるという夢に向かって、たくさんのハードルを乗り越えなければなりません。でも、「その経験は、決して無駄ではない。」そのことを知っている私は、きっと苦しさも未来の力に変えていけると思っています。

大和市長 特別賞受賞

## 『成長』

神奈川大学  
口 エーバ ワン イ さん

私は小さい頃からアニメを見て日本文化に興味を持ち、いつか留学することを夢見てきました。アニメ以外の日本の魅力や文化を直接体験できることに、とてもワクワクしていました。そんな私が日本に留学生として来てから1年以上が経ちました。暮らすことは母国とは全く異なる言語や文化の中で、家族がそばにおらず、寂しいと感じることも

あります。けれども、新しい国の文化や生活環境に慣れるために、一生懸命勉強し、一生懸命努力しなければなりません。それは大変なことですが、やはり「日本に留学して良かった」と思います。それは、私が一人で色々なことにチャレンジしてきたからです。例えば、料理を作ったり、アルバイトをして生活費を稼いだりすることで、独立心が育ちましたし、また、家族が日本に来たときには、ガイドとして日本語を聞いて翻訳することができるようになりました。また、クラスで一人で座っていると、みんなが「ここに座って」と声をかけてくれ、一緒に討論して、レポー

トを完成させてくれたことで、友達が増えました。今は大学に進学していますが、私は去年1年間日本語学校で勉強して卒業しました。その時期にはファミマのレジでアルバイトをしていました。3月の卒業の日は私のアルバイト最後の日でもあり、その日は私にとって特別な日でした。店長は私に「卒業おめでとう」と言って花をくれました。店長はまるで父のようで、その優しさに感動し、本当に涙が出そうになりました。無力感を感じた時は、このようなことを思い出して頑張るようにしています。

そういう瞬間に、「ああ、以前日本語の勉強を諦めなくて本当に良かった」と思います。私はもっと日本語の能力を向上させたいと感じますし、やる気が湧いてきます。

人生というものは、どんな道を選んで頑張っても、必ず困難が次々と現れるものです。でも、ただ無力感を感じているだけでは、周りの美しい瞬間や記憶に気づくことができません。日常生活や瞬間の感情や出来事を心の目で記録することが大切です。この1年半の留学経験を通じて、異文化交流が増えました。文化を直接体験することで、私の人生は豊かになりました。日本に来て異なる言語を学び、新たな環境に慣れ、多くの人々と出会えたことは、本当にハッピーです。

ごあいさつ

## 大和市国際化協会は、 設立30周年を迎えました。

公益財団法人大和市国際化協会理事長  
清水和男



このたび、令和6年5月30日付をもって、公益財団法人大和市国際化協会理事長に就任いたしました。つきましては地域の国際化の推進に全力をそそぐ所存でございますので、なにとぞご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、本年7月に大和市国際化協会は設立30周年を迎えました。

多くの外国人市民が暮らす大和市において、生活に密着した地域レベルの国際化を進めるための拠点として、任意団体としての2年の準備期間を経て、1994年（平成6年）7月に、財団法人として設立されました。その後、2012年（平成24年）4月には、公益財団法人に移行して、現在に至っております。

目まぐるしく変わる社会情勢や、多様化する価値観などの中で、幾多の困難に直面しながらも、これを克服し発展してまいりました。それぞれの時期に、ひたむきに活動に力を注いでいただいた、大和市、並びに外国につながる方たちを含む市民・団体・企業の皆様、そして、ボランティアの皆様、深く感謝申し上げます。

設立当時の大和市には、外国人市民約3,200人が暮らしておりましたが、現在は88の国と地域、約8,400人の外国人市民が大和市に暮らしております。日本語を話し、読み書き出来るよう支援活動を行ってまいりましたが、近年では、永住する外国人市民が増え、さらには高齢化も進んでいる状況下、外国人市民の抱える課題も複雑・多様化しております。また、2015年9月に国連で開催された持続可能な開発サミットで国連に加盟している全193カ国によってSDGsが採択されました。発展途上国・先進国と国の状況を問わず、地球上のほぼすべての国が採択した国際目標であり、「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。

当協会は、記念すべき年を迎えましたが、この時代の流れをしっかりと捉え、外国人市民と日本人市民が、お互いを理解し、尊重し合う、多文化の共生により、大和市、並びに市民・団体・企業の皆様、ボランティアの皆様をつなぎ、外国人市民を取り巻く環境を整えていくことで、地域に貢献できるよう、今後も取り組んでまいり所存であります。

なにとぞ、当協会に対しまして、引き続きご指導とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和市国際化協会の設立30周年に寄せて

大和市長 古谷田 力



公益財団法人大和市国際化協会が設立30周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。本市には現在、88の国や地域の外国人市民が暮らしており、少子高齢化が進む中、隣人として、また働き手として、外国人市民が地域の一員として社会参加することができるよう、お互いを尊重し、理解し合う「多文化共生」の取り組みが大切です。

皆様方におかれましては、通訳窓口での相談対応や、多言語による情報提供のみならず、日本語学習ボランティアの紹介、ボランティア養成など、外国人市民が日本語を学ぶ環境の整備にもご尽力いただいております。この場をお借りして感謝申し上げます。

本市としましても、様々な国の料理や文化を体験することができる「やまとワールドフェスタ」を毎年開催するなど、多文化共生に向けた取り組みを進めております。今後とも本市へのご支援、ご協力をお願いいたします。

結びとなりますが、貴協会の今後の益々のご発展を祈念して、お祝いの挨拶とさせていただきます。

## 大和市国際化協会設立30周年を祝して

大和市議会議長 青木 正始



公益財団法人大和市国際化協会設立30周年を迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げます。この30年間、貴協会は地域の国際化を推進し、多文化共生の実現に向けて多大な貢献をされてきました。

中でも、外国人市民の社会参加を促進する「多言語通訳窓口」や、地域の防災力を高める「多文化共生防災訓練」は、市民の安全・安心な生活を支える重要な取り組みであり、本市にとってかかせない事業となっています。

これもひとえに、歴代の理事長をはじめ、役員・職員の皆様、ボランティアの方々など関係各位の努力の賜物と、心から敬意を表します。これからも、すべての市民が共に支え合う地域社会の実現に向けて、ご支援、ご協力をお願いいたします。

市議会といたしましても、多様性を認め合う、誰もが暮らしやすい地域社会の実現に向けて、努力を続けてまいります。

結びとなりますが、貴協会の益々のご発展を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

## 大和市国際化協会の沿革

1992年 7月	大和市国際化協会設立(任意団体) 英語の通訳窓口を開設(～現在まで) 通訳・翻訳ボランティア登録制度 機関誌「pal」発行開始(～現在まで) 日本語教室の開催(～現在まで不定期に開催) 日本語ボランティア教師養成講座(～現在まで不定期に開催)
1993年	スペイン語 通訳窓口を開設(～現在まで)
<b>1994年 7月</b>	<b>財団法人大和市国際化協会発足</b> 外国語版情報紙(Terra (英語版)・Tierra (スペイン語版))発行開始(～現在まで) 国際理解講座(～現在まで)
2000年	中国語通訳窓口開設(～現在まで) 中国語情報紙(ニイハオ)発行開始(～現在まで)
2002年	ベトナム語通訳窓口開設(～現在まで)
2003年	クロスカルチャーセミナーボランティア登録制度(～現在まで)
2004年	にほんごで話そう！日本語スピーチ大会(～現在まで) 協会シンボルマーク制定
2005年	第1期大和市多文化共生会議(～2007年3月まで) ベトナム語情報紙(チャオバーン)発行開始
2006年	大和日本語支援ボランティアネットワーク開設(～現在まで)
2007年 4月	日本語・学習支援ボランティア登録制度(～現在まで) 日本語・学習支援ボランティア養成講座(～現在まで不定期に開催) 夏休み子ども教室の開催(～現在まで)
2008年 4月	学習サポート教室の開催(～現在まで)
11月	第2期大和市多文化共生会議(～2011年1月まで)
2009年 4月	タガログ語通訳窓口開設(～現在まで)
2010年 7月	外国人市民サミットの開催(～現在まで)
2012年 4月	公益財団法人へ移行
2013年 4月	第3期大和市多文化共生会議(～2014年12月まで)
2014年10月	公式Facebookの開設(～現在まで)
2015年 4月	たぶんかラジオを5言語で発信(～現在まで)
2016年 2月	第4期大和市多文化共生会議(～2018年2月まで)
2018年 4月	現在の住所地に移転 日本語ボランティアによる個人レッスンの開催(～現在まで) 外国人ママの広場(～現在まで)
2019年 1月	プレスクールの開催(～現在まで)
2月	多文化共生防災訓練の開催(～現在まで) 第5期大和市多文化共生会議(～2021年3月まで)
2022年 3月	クロスカルチャーセミナー(世界とつながろう)の開催(～現在まで)



## 大和市内の日本語教室

### つきみ野あいうえお

- 📍 つきみ野学習センター
- 🕒 金曜 午後1時30分から3時  
(第5金曜日、祝日、8月は除く)
- 🆓 無料

問合せ：山岡さん  
☎️ 080-6530-0998

### 南林間にほんごひろば

- 📍 保健福祉センター4階
- 🕒 水曜 午後6時から7時  
(第5水曜、祝日は除く)
- 🆓 100円/1回

問合せ：✉️ nihongohiroba2016@outlook.com

### やまびこ

- 📍 保健福祉センター4階
- 🕒 木曜 午後7時から8時30分  
(第5週目、祝日、GW、夏休み、冬休みを除く)
- 🆓 無料

問合せ：廣田さん ☎️ 046-264-1666  
✉️ tsuruma\_aki45@yahoo.co.jp

### かけはし

- 📍 保健福祉センター4階
- 🕒 金曜 午前10時から11時30分  
(祝日、12月27日、1月3日、3月21日、3月28日を除く)
- 🆓 100円/1回

問合せ：中村さん  
☎️ 044-989-5217

### 大和日本語教室

- 📍 保健福祉センター4階ほか
- 🕒 日曜 午前10時20分から  
午後12時30分
- 🆓 1,000円/年度

問合せ：酒井さん  
☎️ 046-232-5326/090-1218-3842

### つま読み書きの部屋

- 📍 生涯学習センター（シリウス6階）
- 🕒 年3期（6月/11～12月/2～3月）  
月曜 午後7時から9時  
火曜 午前10時から正午
- 🆓 200円/1回

問合せ：大和市国際・男女共同参画課  
☎️ 046-260-5164

### にほんごをはじめよう

- 📍 ベテルギウス北館1階
- 🕒 11月5日～12月24日  
2025年1月28日～3月25日  
火曜 午前10時から正午
- 🆓 3,000円/8回

問合せ：大和市国際化協会  
☎️ 046-265-6051

### ボランティアによる日本語個人レッスン

- 📍 ベテルギウス北館1階
- 🕒 月・水・金・第1・3土  
午前9時から午後5時  
火・木 午前9時から午後8時30分
- 🆓 1,200円/12回

問合せ：大和市国際化協会  
☎️ 046-265-6051

### みんなのにほんごのへや

- 📍 渋谷学習センター（IKOZA）3階
- 🕒 日曜 午後5時30分から7時30分
- 🆓 無料（日本語能力検定のサポートは500円）

問合せ：宇津野さん ☎️ 080-5554-7657  
✉️ mvo.kam2024@gmail.com

## 外国につながる子どものための学習教室

### Estrella☆Happy

（エステレージャ☆ハッピー教室）

- 📍 大和市立林間小学校など
- 🕒 土曜 午前10時30分から  
午後12時30分
- 🆓 100円/1か月（登録料として）

問合せ：篠原さん ☎️ 090-8330-1025

### みんなのにほんごのへや

- 📍 渋谷学習センター（IKOZA）3階
- 🕒 第2第4土曜 午前10時から正午
- 🆓 無料

問合せ：宇津野さん ☎️ 080-5554-7657  
✉️ mvo.kam2024@gmail.com

### ほうかごきょうしつ

- 📍 ベテルギウス北館1階
- 🕒 火曜 午後4時30分から5時30分（小学生）  
午後5時30分から6時30分（中学生）
- 🆓 無料

問合せ：大和市国際化協会  
☎️ 046-265-6051

## 大和市内で活動している地域の国際化を進めるNPO法人

### かながわ難民定住援助協会

活動内容：難民出身者に対する生活相談・法律相談・日本語教室の開催など

会長：櫻井 ひろ子  
事務所：〒242-0014 大和市上和田1773-2 エムオーハイム102  
☎️ ☎️ 046-268-2655  
<http://www.enjokyokai.org>  
✉️ nanmin@enjokyokai.org

### 外国人支援ネットワークすたんどばいみー

活動内容：外国人こども支援・外国人大人支援・学校相談・多文化共生推進など

代表：渡会 紗藍  
事務所：〒242-0007 大和中央林間3-16-12  
グリーンコーポ中央林間107  
<https://www.fsn-standbyme.org>  
✉️ fsn.standbyme.2001@gmail.com

### 教育支援グループEd.ベンチャー

活動内容：学校支援・外国人支援・こども支援・普及啓発など  
代表：内藤 順子

事務所：〒242-0007 大和中央林間3-16-12  
グリーンコーポ中央林間107  
☎️ 046-272-8980  
<https://www.edventure.jp>  
✉️ toiawase@edventure.jp

### 特定非営利活動法人日本ペルー共生協会神奈川（AJAPE/アハペ神奈川）

活動内容：スペイン語による教育相談、継承スペイン語教室、夏休みの宿題支援、不定期行事など

理事長：小波津 ホセ  
☎️ 小波津さん 080-7020-2308 / 高橋さん 090-7834-6653  
日本語 <https://ajape.org/jp/> スペイン語 <https://ajape.org/es>  
✉️ info\_correo@ajape.org

●一般表彰

2023年度の表彰者をご紹介します。

長年の貢献に心から感謝申し上げます。

国際化協会では、国際化協会の発展に功労のあった方や地域の国際化推進に貢献のあった方を年に一度表彰し、その功績を称えています。

多年にわたり日本語・学習支援ボランティアとして地域の国際化進展のため多大な貢献をされた方

川畑なを子さん、猪野美里さん、阿部美枝子さん



川畑なを子さん



猪野美里さん



阿部美枝子さん

多年にわたり通訳・翻訳ボランティアとして地域の国際化進展のため多大な貢献をされた方

ダオ ティ ハイさん (ベトナム語)、戸邊正博さん (英語)、土田めぐみさん (英語)、海戸田梨花さん (韓国語)、金子なおみさん (英語)



ダオ ティ ハイさん



戸邊正博さん



土田めぐみさん



海戸田梨花さん



金子なおみさん

多年にわたり協会の発展及び地域の国際化の推進のため多大な金品などを寄付された方

清流山 常泉寺、大和地区日中友好協会



清流山 常泉寺



大和地区日中友好協会

多年にわたり協力指定店として地域の国際化進展のため多大な貢献をされた方

コラソン・ラティーノ、株式会社ジェー・アール・シー



コラソン・ラティーノ



(株)ジェー・アール・シー

公益財団法人 大和市国際化協会からのお知らせ

9:00~16:00 ベトナム語  
10:00~13:00 タガログ語  
10:00~13:00 中国語  
9:00~17:00 スペイン語

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

10月

ピョクアツブ!  
にほんごでしゃべろう

ピョクアツブ!  
にほんごでしゃべろう

外国人ママのひろば

					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

11月

ピョクアツブ!  
にほんごでしゃべろう

ピョクアツブ!  
防災フェスタ

ピョクアツブ!  
にほんごでしゃべろう

外国人ママのひろば

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

12月

ピョクアツブ!  
世界とつながろう

ピョクアツブ!  
大和市プレスクール  
シリウス12/11~3/19

ピョクアツブ!  
にほんごでしゃべろう

ピョクアツブ!  
大和市プレスクール  
IKOZA 12/13~3/21

ピョクアツブ!  
Happyフェスタ

ピョクアツブ!  
にほんごでしゃべろう

Pal  
Vol.124  
発行

外国人ママのひろば

■ 土曜開庁日 ■ 【毎週火曜日】 にほんごをはじめよう(午前10時より) ほうかごきょうじつ(午後4時30分より)

■ 公益財団法人大和市国際化協会  
〒242-0018  
神奈川県大和市深見西1-3-17  
市民活動拠点ベテルギウス北館1階  
Tel: 046-265-6051  
Fax: 046-265-6052  
Email: pal@yamato-kokusai.or.jp  
https://www.yamato-kokusai.or.jp  
受付時間 月・水・金 第1,3土曜日  
8:30~17:00  
火・木 8:30~20:15



ピョクアツブ!

①開催日時 ②開催場所 ③費用 ④内容 ⑤講師  
⑥対象 ⑦定員 詳しくは、国際化協会のホームページ  
(http://www.yamato-kokusai.or.jp/)でご確認ください。お  
問い合わせ、お申込みは、電話、窓口、Fax、Emailで受け付けます。

注意

**新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について**  
現在、利用者のマスクの使用は任意としています。入室時の記録簿の記入、使用後の机・椅子の清掃は引き続き実施していますのでご協力ください。また、飲食をする場合、事前に申告し感染対策を徹底してください。

防災フェスタ 参加ボランティア募集

このフェスタは災害への備えを身近に感じてもらうために実施するもので、当日外国人市民と一緒に各ブースを回るボランティアを募集します。  
①11月16日 土曜日 午前10時から午後1時 ②引地台公園令和広場 ④やさしい日本語を使って外国人市民と一緒にブースを回る ⑥どなたでも

Happyフェスタ

ベテルギウスまつりの一環で行うイベントです。  
①12月15日 日曜日 午前10時から午後3時 ②ベテルギウス北館 ④子ども向けワークショップ ⑥どなたでも

大和市プレスクール

小学校入学を見据えて日本語などを学習する未就学児向けの教室です。  
①シリウス(12月11日~3月19日までの水曜、木曜)、IKOZA(12月13日~3月21日までの木曜、金曜)いずれも午後2時30分から4時30分 ⑥未就学児

日本語ボランティア養成講座

外国人市民に日本語を教えるボランティアに挑戦してみませんか。ボランティアの心構えや教え方を学ぶ講座を開講します。  
①2025年1月10日から3月7日まで 2月21日を除く毎週金曜日 午後6時45分から8時45分 全8回 ②渋谷学習センター310講習室 ③資料代として1,000円 ④対話を通して日本語を学び合うために必要な基礎知識を得る。~外国語としての日本語の特徴、~「やさしい日本語」を使ったコミュニケーション(基礎編・応用編)~対話を通して学ぶためのアイデアとリソース等 ⑤獄肩志江(横浜国立大学ほか非常勤講師)氏 ⑥講座終了後、国際化協会登録ボランティアまたは市内日本語サークルのボランティアとして活動できる方 ⑦20名 10月15日(火)より先着順に受付。

世界とつながろう

外国人市民の方をゲストスピーカーにお招きして、会場のみなさんも交えておしゃべりするトークイベント。今回のゲストは外国ルーツで日本育ちの大学生2名。  
①12月1日 日曜日 午前10時から正午 ②生涯学習センター610(シリウス6F) ⑤ビジュアル アイコ氏(ペルールーツ)、岸本佳子氏(日本・フィリピンルーツ)、ホスト役 荒谷留架氏(世界の友だちプロジェクト大和の会) ⑥どなたでも ⑦40名

にほんごでしゃべろう

4,5人のグループになって暮らしのことなどを日本語でおしゃべりする、市民が主催するイベント。日本語が母語ではない方が対象です。  
①毎月第1・3金曜日 午前10時30分から正午 ②ベテルギウス北館1階 ⑥簡単な日本語が話せる人